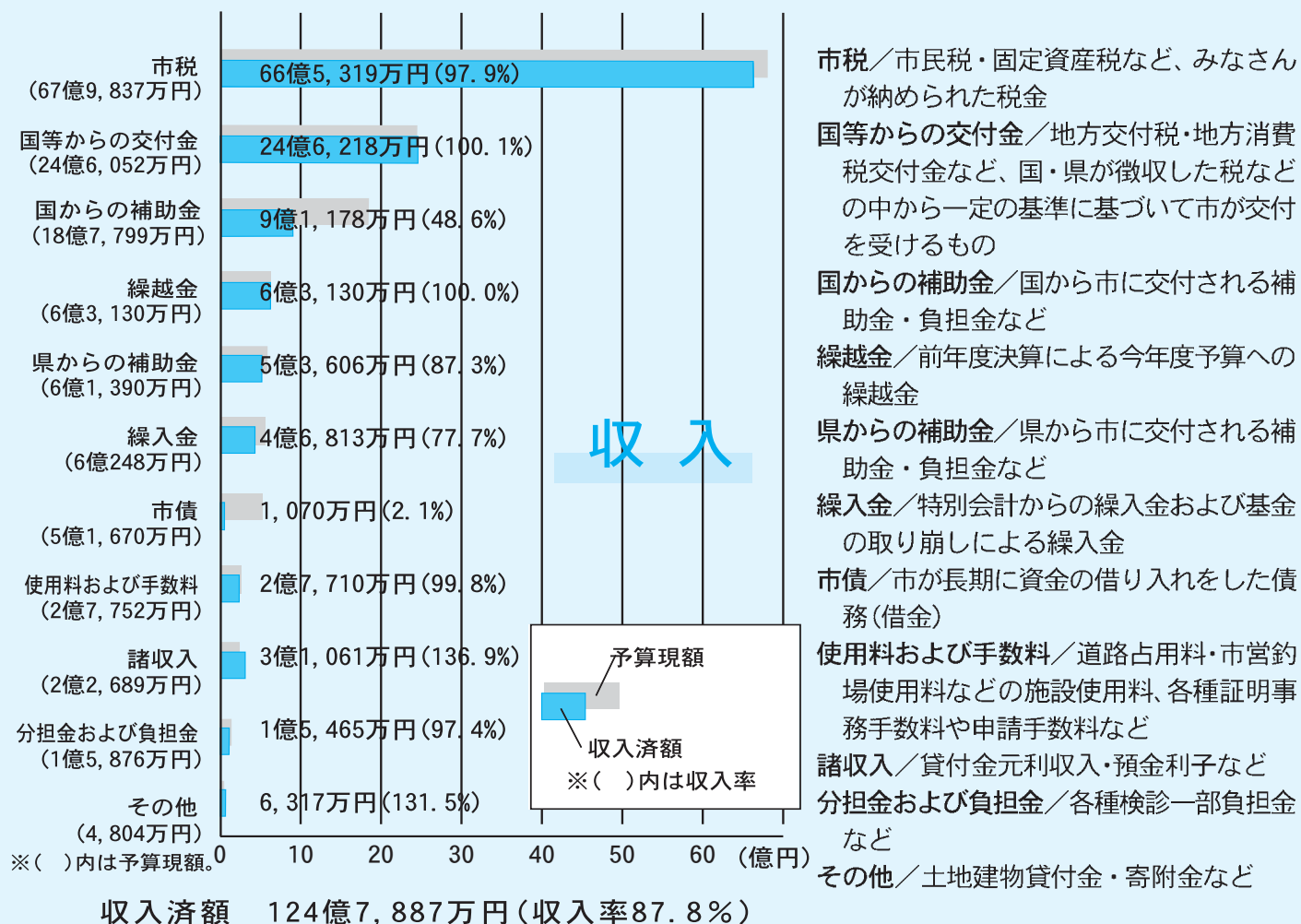


# 幸手市の家計簿

## —平成20年度下半期の財政状況—

### 一般会計—予算現額 142 億 1,247 万円—



| 特別会計         | 予算現額       | 収入済額       | 収入率   | 支出済額       | 支出率   |
|--------------|------------|------------|-------|------------|-------|
| 国民健康保険特別会計   | 57億9,338万円 | 54億7,088万円 | 94.4% | 54億7,834万円 | 94.6% |
| 老人保健特別会計     | 3億4,467万円  | 3億2,639万円  | 94.7% | 2億9,844万円  | 86.6% |
| 後期高齢者医療特別会計  | 3億2,280万円  | 3億2,097万円  | 99.4% | 3億 152万円   | 93.4% |
| 介護保険特別会計     | 20億9,215万円 | 19億2,690万円 | 92.1% | 17億4,549万円 | 83.4% |
| 農業集落排水事業特別会計 | 4,935万円    | 4,261万円    | 86.3% | 1,991万円    | 40.3% |
| 公共下水道事業特別会計  | 10億2,443万円 | 9億8,067万円  | 95.7% | 9億 288万円   | 88.1% |

#### 国民健康保険特別会計

収入済額の多いものは、国民健康保険税16億3,040万円、国庫支出金12億4,146万円などです。  
支出済額の多いものは、保険給付費37億8,540万円、後期高齢者支援金等5億9,770万円などです。

#### 老人保健特別会計

収入済額の多いものは、支払基金交付金1億6,081万円、国庫支出金6,565万円などです。  
支出済額の多いものは、医療諸費2億9,613万円などです。

#### 後期高齢者医療特別会計

収入済額で多いものは、後期高齢者医療保険料2億4,191万円、繰入金7,901万円などです。  
支出済額で多いものは、後期高齢者医療広域連合納付金2億9,731万円などです。

#### 介護保険特別会計

収入済額で多いものは、支払基金交付金5億891万円、保険料4億2,845万円などです。  
支出済額で多いものは、保険給付費15億8,963万円、基金積立金8,480万円などです。

#### 農業集落排水事業特別会計

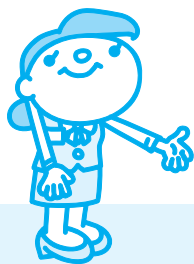
収入済額で多いものは、繰越金2,343万円、繰入金1,573万円などです。  
支出済額で多いものは、総務費727万円、公債費679万円などです。

#### 公共下水道事業特別会計

収入済額の多いものは、繰入金3億9,278万円、市債2億8,540万円などです。  
支出済額の多いものは、公債費6億6,776万円、維持管理費1億483万円などです。

### 特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合に設けられ、特定の歳入をもって特定の歳出に充てるものです。  
市では、一般の歳入・歳出と区分して経理する必要のある事業について、6つの特別会計を設置しています。



市では、毎年2回に分けて、市の財政がどのように運営されているのかを公表しています。今回は、平成20年度下半期(平成20年10月1日～平成21年3月31日)の予算の執行状況などをお知らせします。

平成21年3月31日現在の一般会計の予算執行状況は、予算現額142億1,247万円に対し、収入については、収入済額124億7,887万円、収入率87.8%となっています。また、支出については、支出済額122億1,783万円、支出率86.0%となっています。

問合せ 財政課 ☎(43)1111 内線253・FAX(43)3783

民生費／障がい者や老人福祉、保育所の運営などに使われるお金

総務費／全般的な管理事務で財務管理や戸籍・統計・徴税・選挙などに使われるお金

公債費／市が借入れをした借金の返済に充てるお金

教育費／小・中学校・幼稚園の管理運営、生涯学習・スポーツ振興などに使われるお金

衛生費／各種検診や予防接種、ごみ・し尿処理などに使われるお金

消防費／消防・救急・消防団経費などに使われるお金

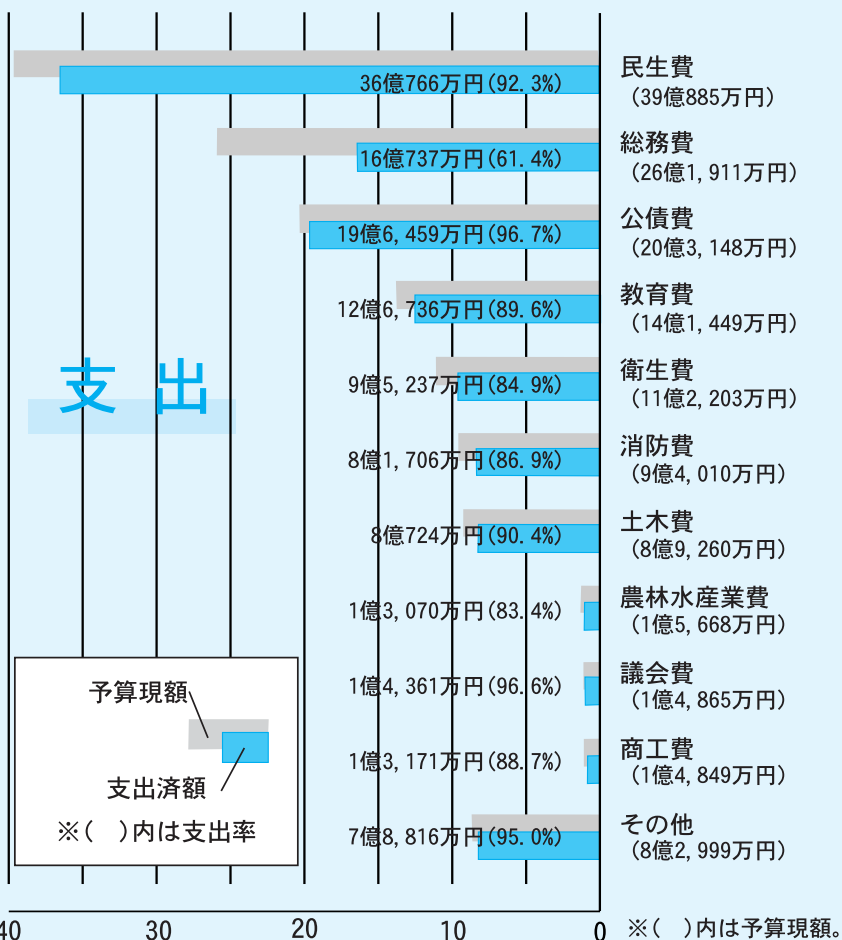
土木費／道路の新設や補修、河川・公園などの整備に使われるお金

農林水産業費／農業の振興、育成などに使われるお金

議会費／市議会の管理・運営に使われるお金

商工費／商工業や観光の振興などに使われるお金

その他／労働費など



支出済額 122億1,783万円(支出率86.0%)

## ▼ 企業会計 (水道事業)

企業会計とは、地方公営企業法の適用を受け、利用者からの料金などによって、企業として経営する事業を行う公営企業の会計です。市では水道事業会計があります。

| 区 分                             | 予算現額       | 執行率    | 説 明                    |
|---------------------------------|------------|--------|------------------------|
| 収益的収入<br>(水道料金・分担金・受取利息など)      | 11億4,453万円 | 106.8% | 水道水を供給することによって得られる収入など |
| 収益的支出<br>(人件費・県水受水費・動力費・支払利息など) | 10億8,543万円 | 93.5%  | 水道水を供給するために発生する費用など    |
| 資本的収入<br>(工事負担金・企業債(借入金)など)     | 2,520万円    | 100.0% | 諸施設の整備(建設改良)のための収入     |
| 資本的支出<br>(建設改良費・企業債償還元金など)      | 6億5,007万円  | 87.3%  | 諸施設の整備(建設改良)のための支出     |

※資本的収入と資本的支出の差額については、企業内部の資金(内部留保資金)により補てんされます。

平成20年度下半期  
市民一人が負担した市税  
12万1551円  
市民一人に使われた市の予算  
22万3214円  
※人口5万4736人(平成21年3月31日現在)